

# SUSTAINABILITY REPORT 2009

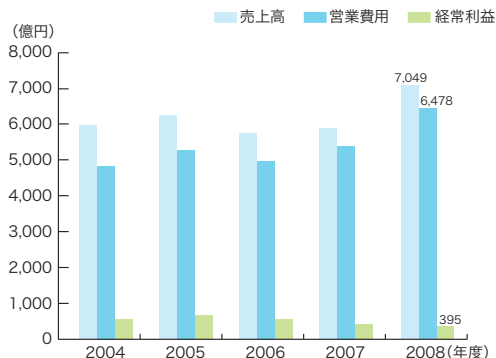
J-POWERグループ  
サステナビリティレポート 2009  
エネルギーと環境の共生をめざして

 **POWER** Group

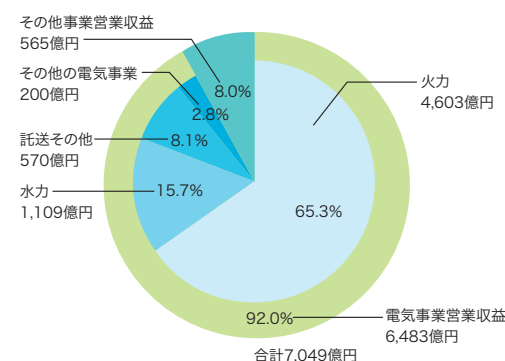
# J-POWERグループ概要 (2009年3月末現在)

- ◆設立: 1952年9月16日 (J-POWER)
- ◆従業員数: J-POWERグループ 6,581人 (うちJ-POWER 2,224人)
- ◆主な事業
  - 卸電気事業 (J-POWER)
    - 水力発電 59カ所 合計出力 856万kW
    - 火力発電(地熱含む) 8カ所 合計出力 782万kW
    - 託送 たくそう **用語集** 総巨長 こうちよう 2,408km
    - 売電先 一般電気事業者10社(各地域の電力会社)
  - その他国内電気事業
    - (持分法適用会社を含みますが、出資持分割合は考慮していません)
    - 風力発電事業 12カ所 合計出力 26万kW
    - IPPによる一般電気事業者向け
    - 電力卸供給事業 3カ所 合計出力 52万kW
    - PPS向け電力卸供給事業 3カ所 合計出力 32万kW
  - 電力周辺関連事業
    - 電力設備の設計・施工・保守、発電用燃料の供給
  - 多角化事業
    - 海外における発電投資事業、国内での廃棄物発電など新たな電力事業ほか
- ◆売上高(連結) 704,936百万円
  - うち電気事業営業収益 648,362百万円

## ■ 主要な経営指標(連結)

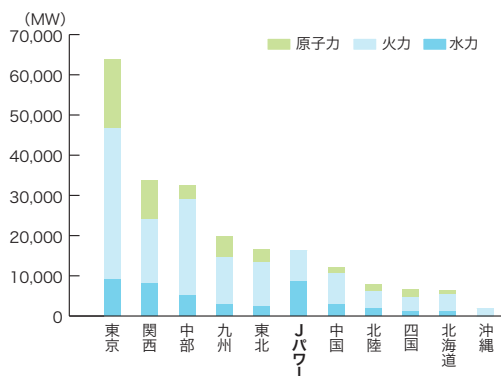


## ■ 連結売上高構成比(2008年度)

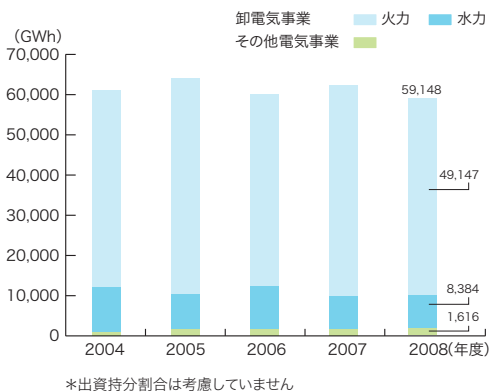


## ■ J-POWERと10電力会社の設備出力(2009年3月末現在)

出典: 電力調査統計月報(2009年6月発行)



## ■ 販売電力量



\*出資持分割合は考慮していません

## 編集方針

- J-POWERグループは、日本と世界の持続可能な発展 **用語集** に貢献するという企業理念のもと企業活動を進めています。社会とともに企業の持続可能な発展・成長を目指す意を込めて「サステナビリティレポート」とし、「経営」、「社会」、「環境」の3つの側面に分けて企業活動を編集・報告しました。
- 本レポートは、対象連結子会社を含めることにより、J-POWERグループレポートと位置付けています。
- J-POWERグループにおける重要課題を明確にするために、特集を設けました。
- 「事業活動と環境」のINPUT・OUTPUTをはじめ環境負荷量等のデータについては、J-POWERグループ全体で集計し、共同出資の場合は出資比率に応じて集計しました。(ただし、P1「J-POWERグループ概要」は除きます)
- 客観的な信頼性を確保するため、(株)新日本サステナビリティ研究所による第三者保証を得ています。(P71に記載)
- 企業の社会的責任を果たすうえでの課題について、学識経験者、調査・研究機関研究者、ジャーナリスト等幅広い方々からご意見をいただき、サステナブルな社会構築に向けた経営の向上を図るとともに、透明性と信頼性の向上に努めました。

### 【対象期間】

2008年4月～2009年3月(一部は2009年4月以降のものも掲載)

### 【対象範囲】

J-POWERおよびJ-POWERグループ会社(企業会計上の連結子会社)  
J-POWERのみの場合あるいは上記以外のグループ会社を含む場合は、当該箇所にその旨を記載。  
【参考にしたガイドライン】

環境省「環境報告ガイドライン(2007年版)」

GRI「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン2006」 **用語集**

【報告書発行履歴】1998年～

【次回発行予定日】2010年7月(予定)

### 【将来の見通しに関する注意事項】

本誌に掲載されている計画、戦略、見込みなどは、現在入手可能な情報に基づくJ-POWERの判断により作成されています。したがって、今後生じるさまざまな要素の変化により異なる結果になり得る可能性があります。

本レポートは、J-POWERホームページ「J-POWERグループサステナビリティレポート2009」に掲載しています。なお、経営情報のうち事業計画、財務情報などについては「アニュアルレポート」に掲載しています。

WEB <http://www.jpowers.co.jp>

# INDEX

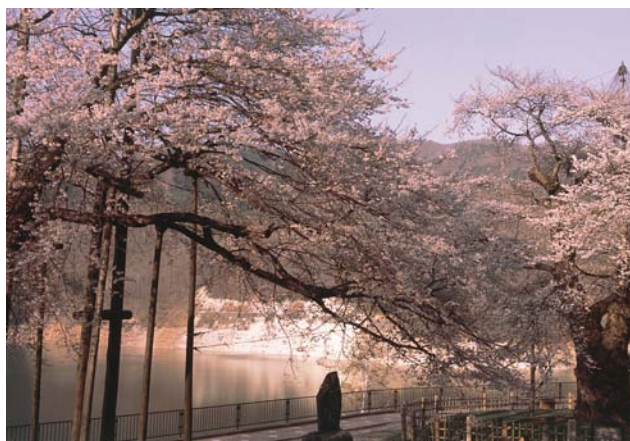
- 1 J-POWERグループ概要／編集方針
- 2 目次
- 3 事業概要
- 5 トップメッセージ
- 7 J-POWERグループの社会的責任について
- 9 **特集 1**  
安全で持続可能な原子力利用
- 13 **特集 2**  
石炭利用と地球温暖化対策

## 経営編

- 19 **コーポレート・ガバナンス**
- 19 ・コーポレート・ガバナンス体制

## 社会編

- 25 **Part 1 日本と世界の持続可能な発展のために**
- 25 ・電力安定供給への貢献
- 27 ・電力安定供給を支える技術開発
- 29 ・世界の持続可能な発展のために
- 31 ・地球市民としての取り組み
- 33 **Part 2 コミュニケーションの充実に向けて**
- 33 **Close up J-POWERグループの社会との共生**
- 35 ・事業活動の推進にあたって
- 37 ・人材育成と活力ある職場づくり



荘川桜と御母衣ダム(岐阜県)

web <http://www.jpowers.co.jp/sakura/index.html>

本文中、用語集 マークのある用語については、巻末の用語集をご参照ください。

## 環境編

- 43 **Part 1 J-POWERグループの環境経営**
- 43 ・J-POWERグループ環境経営ビジョン
- 45 ・事業活動と環境(2008年度)
- 46 ・環境会計／環境効率
- 47 **Part 2 地球環境問題への取り組み**
- 47 **Close up CO2排出の少ない電源の開発**
- 51 ・エネルギー利用効率の維持・向上
- 53 ・京都メカニズムの活用など
- 55 ・温室効果ガス等の排出抑制への取り組み
- 57 **Part 3 地域環境問題への取り組み**
- 57 **Close up 生物多様性保全への取り組み**
- 59 ・環境負荷の排出抑制
- 61 ・循環型社会の実現に向けて
- 64 ・化学物質等の管理
- 65 **Part 4 透明性・信頼性への取り組み**
- 65 ・環境マネジメントの継続的改善

## 社外の評価・意見

- 67 ○有識者による座談会
- 70 ○読者意見
- 71 ○本レポートの正確性等  
○エコリーフ環境ラベルの認証取得

## 資料編

- 73 ○コンプライアンス行動指針
- 73 ○環境経営ビジョン(解説)
- 74 ○2009年度J-POWERグループ環境行動指針
- 75 ○環境関連年度別データ
- 77 ○主なJ-POWER事業所／連結子会社一覧
- 78 ○ISO14001認証取得事業所等一覧  
○グループ会社による環境ビジネス
- 79 ○環境会計データ一覧
- 80 ○温暖化対策に関する条約など
- 81 ○電気事業における環境行動計画
- 82 ○京都議定書の遵守に向けたJ-POWERグループの取り組み
- 83 ○用語解説